

※当資料は、2019年2月25日にスペイン・バルセロナで発表されたプレスリリースの抄訳です。

マカフィー モバイル脅威レポート 2018年下半期、偽アプリや不正アプリによるセキュリティリスクが550%増加と発表

Samsung と Turk Telekom との提携拡大を発表し、ユーザーベースで5億2千万超に

ニュースハイライト

- McAfee Global Threat Intelligence (McAfee GTI) による偽アプリの検出数は、2018年6月の10,000件から同年12月には65,000件まで増加
- スマートフォン「Galaxy S10」を含め、Samsung との提携を拡大
- Turk Telekom (トルコテレコム) 利用者にペアレンタルコントロールを提供

米国マカフィー (McAfee LLC、本社：米国カリフォルニア州) は、スペイン・バルセロナで開催されている Mobile World Congress (モバイルワールド कांग्रेस) にて、本日、コンシューマ向けサイバーセキュリティにおけるプレゼンスを高め、より多くの利用者を保護するために、Samsung、Turk Telekom との提携を拡大し、セキュリティソリューションの提供を強化すると発表しました。利用者をサイバー攻撃から保護するためにはエコシステム全体が連携することが不可欠であるため、マカフィーはパートナーシップを通してデバイスからネットワークまでを保護するセキュリティの強化に最大限注力することを約束します。マカフィーはまた、最新のモバイル脅威レポートを発表しました。レポートでは、サイバー犯罪者が違法な利益を追求したことで2018年に劇的に増加した、バックドア、不正な暗号化、偽アプリ、金融機関を狙うトロイの木馬などについて報告しています。最も注目すべきことは、McAfee GTIによる偽アプリの検出数が、2018年6月の10,000件から同年12月には65,000件近くに増加したことでした。

2018年末に発表した [2019年脅威予測レポート](#) において、サイバー犯罪者はデバイスを悪用してパスワードクラッキングを行いIoTデバイスを制御したり、音声アシスタントを経由した搾取などを通じて他の脆弱性を悪用する方法を模索すると予測しました。世界中で2,500万を超える音声アシスタントが使用されており、これらの機器の多くは、住宅用照明、サーモスタット、ドアロックなどの他の機器に接続されています。より多くのデバイスに接続可能になることは、所有者にとってより利便性が高まることを意味しますが、同時に、悪意ある行為に対する機会がより増えることも意味しています。

マカフィーのチーフサイエンティスト兼フェローのラージ・サマニ (Raj Samani) は、次のように述べています。「ほとんどのIoTデバイスは、容易に推測できるパスワードや安全とは言えないデフォルト設定などの基本的な脆弱性を悪用され侵害されています。ボットネットの構築から、銀行の認証情報の盗用、クリック詐欺、または身代金が支払われない限りターゲットとなり続ける企業や個人の信頼を脅かすことまで、金銭的利益が犯罪者の最終的な目的なのです。」

また、マカフィーのコンシューマセキュリティ担当チーフエバンジェリストのギャリー・デイビス (Gary Davis) は、次のように述べています。「IoTデバイスの急速な市場への浸透と広範なアクセスにより、従来のAVを超えたイノベーションをパートナーと共に実現できるようになりました。ゲーム環境のセキュリティ保護からコネクテッドホームの保護、仮想通貨のクリプトジャッキング防止対策まで、私たちはお客様に

とって最も大切なものを保護しています。」

マカフィーと Samsung、Galaxy S10 を保護するために提携を拡大

Samsung とマカフィーは世界中の利用者の大切なものを保護するために、5 年間、協働してきました。マカフィーは、マカフィー製のマルウェア対策がプリインストールされている Samsung Galaxy S10 をサイバーセキュリティの脅威から保護するために、Samsung との長年のパートナーシップを拡大しました。また、危険な Wi-Fi から利用者を保護するために、マカフィーがバックエンドのインフラを提供している Samsung の Secure Wi-Fi サービスもサポートします。モバイルに加え、今回の提携により Samsung 製のスマートテレビ、さらには PC やラップトップにも適用し、包括的な保護を提供します。

Turk Telekom とマカフィー、ペアレンタルコントロール提供を通じ、Turk Telekom 利用者のデジタルライフを保護

マカフィーは、トルコの大手情報通信技術企業である Turk Telekom とのパートナーシップを強化し、保護者向けのセキュリティソリューションを提供し、家族のデジタルライフの保護をサポートします。McAfee Safe Family により、Turk Telekom の固定ブロードバンドおよびモバイルブロードバンドの利用者は、子供たちのオンライン経験をより適切に管理するために必要なペアレンタルコントロールを適応し、子供たちを脅威から守ることが可能になります。

マカフィーのコンシューマビジネスグループ担当エグゼクティブバイスプレジデントであるテリー・ヒックス (Terry Hicks) は、次のように述べています。

「脅威は巧妙性が増し、またその進化のスピードを加速し続けているため、オンラインセキュリティの対策を考える際に利用者が迷うことがあると私たちは理解しています。そのため、5 億人を超える我々のお客様が、デジタルセキュリティの課題に対処するためのソリューションを開発するために、パートナーと密接に協力しています。コネクテッドホームの保護からクリプトジャッキングなどの先進的な攻撃に対する保護まで、安心して接続するためのお客様にとって大切なものを保護しています。私たちのパートナーは、セキュリティは最初から構築され、すべてのデバイスやネットワークを保護するために優先されるべきだという私たちの信念を理解しています。」

マカフィー モバイル脅威レポート 2019

[モバイル脅威レポート 2019](#)によると、2018 年は「モバイルマルウェア」の年、2019 年は「あらゆる場所にマルウェア」の年となる、と予測しています。サイバー犯罪者は収入を最大化する方法を探しており、市場の変化に対応して戦術をシフトします。仮想通貨の価値が下がれば、犯罪者たちは仮想通貨のマイニングから離れていくと考えられます。またアプリストアは悪意あるアプリを見つけて削除するようになってきているため、サイバー犯罪者はアプリストアを避け、直接利用者に接触するようになります。モバイルプラットフォームは依然としてランサムウェア開発者、個人情報窃盗犯、および国家にとって、重要なターゲットであるため、どのアプリをインストールするかを検討するとき、またはリンクをたどるときには注意を払うことが重要です。

[モバイル脅威レポート 2019](#) では、次のようなトレンドを予測しています。

- **偽アプリの増加** – Android デバイスに偽アプリや不正アプリをインストールさせることが、ユーザーを騙す最も効果的な方法の 1 つです。Fortnite は世界を席卷し、世界中で 2 億人以上のプレイヤーを抱え、6,000 万人以上のユーザーがそのアプリをダウンロードしていますが、さまざまなバージョンのゲームになりすました偽のアプリが存在しています。
- **犯罪者はモバイルのバックドアから侵入** – スマートフォンは家庭内の複数のデバイスに接続し制御できるため、サイバー犯罪者はユーザーを騙して侵入する新しい方法を模索しています。以前から

存在はしていますが、2018年には2倍以上のモバイルバックドアをリードするファミリーとなった TimpDoor の影響が大きく見られました。また、SMS を介したフィッシングが未知のアプリケーションをユーザーにインストールさせ、ユーザーを騙すのに依然効果的であることを示しました。

- **世界的に急増する継続的な金融脅威** - モバイルデバイス上のトロイの木馬は世界的に急増しており、大規模且つ多国籍な金融機関および小規模な地方銀行までの口座名義人を狙っています。サイバー犯罪者は、SMS メッセージのフィッシングから、不正なペイロードを取得してアプリ市場でのセキュリティチェックを回避できる偽アプリまで、さまざまな配布方法で脅威を進化させています。
- **モバイルでの仮想通貨マイニング** - サイバー犯罪者は、独自のマイニングを行わずに仮想通貨を入手する方法を模索しています。Android ベースのデバイスの人気はそれらを主なターゲットにするだけでなく、最新の仮想通貨マイニング技術は、利用者の環境全体を感染させるために携帯電話やタブレットからスマート TV にまで影響を及ぼします。
- **モバイルに対するスパイウェア攻撃が急増** - 脱北者をターゲットにした RedDawn およびおそらくイスラエルの FIFA ワールドカップファンをターゲットにした FoulGoal など、モバイルデバイスは依然として機密情報を収集し、被害者を追跡するために、犯罪グループにとって魅力的なターゲットです。
- **自宅での IoT 攻撃のリスクの増加** - IoT デバイスの普及は想像もできなかったような利便性をもたらしていますが、一方で自宅への攻撃の可能性のリスクも増大しています。

McAfee at Mobile World Congress

McAfee ブース([Hall 5 Stand 5A21](#))にて、[McAfee Secure Home Platform](#)、[McAfee Mobile Security](#)、[McAfee Gamer Security](#)、[McAfee MVISION Cloud](#) そして [McAfee MVISION Mobile](#) などのデモを行っています。

マカフィーについて

マカフィーはデバイスからクラウドまでを保護するサイバーセキュリティ企業です。業界、製品、組織、そして個人の垣根を越えて共に力を合わせることで実現するより安全な世界を目指し、マカフィーは企業、そして個人向けのセキュリティ ソリューションを提供しています。詳細は <http://www.mcafee.com/jp/> をご覧ください。

*McAfee、McAfee のロゴは、米国およびその他の国における McAfee, LLC の商標です。

*その他の製品名やブランドは、該当各社の商標です。

<本情報のお問い合わせ>

マカフィー株式会社 (<http://www.mcafee.com/jp/>)

広報担当 戸田

東京都渋谷区道玄坂 1-12-1 渋谷マークシティウエスト 20階

Tel: 03-5428-1226 Fax: 03-5428-1480

hiromi_toda@mcafee.com

マカフィー広報担当

ウィタンアソシエイツ

担当：住川／中根

Tel: 03-4570-3169

mcafee-pr@witan.co.jp